

町報

かわにし

2023

11

No.1234

夜の訪問者

trick
or
treat

trick
or
treat

花嫁
繪美子さん
(川西町)
SHI DAHLIA GARDEN

トリックオアトリート!

cover HAPPY HALLOWEEN 2023 in 川西ダリヤ園

災害情報の受信方法

●一斉情報配信システム

町では防災情報の発信において、一斉情報配信システムを導入し、気象庁や消防庁が発表する情報を町民の皆さんにいち早く伝えることができるようになりました。SNS やメール等で受信できますのでご登録をお願いします。



▲登録制メール登録ページ



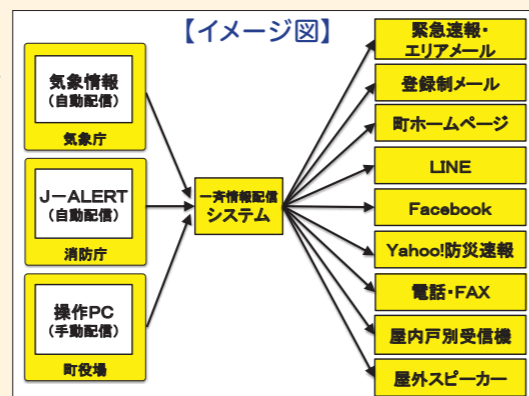
▲町公式 LINE 登録ページ



▲町公式 Facebook



▲Yahoo! 防災速報 (アプリ)



●電話や FAX でも情報を受け取ることができます

携帯電話はないが固定電話はある方、携帯電話はあるがメールやアプリ操作が難しい方はご登録をお願いします。

◇登録方法 町安全安心課 (☎42-6612) へご連絡ください。

●屋内戸別受信機

屋内戸別受信機とは、防災行政無線からの音声情報を自動で読み上げる屋内機器です。

防災情報などを町内各所に設置している屋外スピーカーで放送していますが、音が聞こえにくい場合があります。屋内戸別受信機を建物の中に置くことで、緊急時の放送内容をはっきりと聞きとることができます。



町長 屋内戸別受信機は、第1弾として老人世帯や、交流センター等人が多く集まる場所に優先的に配布しました。中には配布の声掛けをしても、うちはいらないとお断りされたところもあります。まだ未定ではありませんが、第2弾の配布も検討しています。しかしながら、第2弾についても配布できる数に限りが出るのが想定されます。また、携帯電話の受信エリアでなければ使用できないなどの制限もあります。ですから、別の手段として電話やFAXでの情報受信をご検討ください。一方的にプッシュ通知する仕組みとなっています。申請は町安全安心課にご連絡いただければ簡単にできますので、ぜひご登録をお願いします。

町長 防災無線が聞こえない
Q 防災無線は聞こえる時は聞こえますが、雨が降ったり戸を閉めると聞こえなくなります。
A 文字情報で携帯電話にエリアメールを送付できますし、町の公式LINEアカウントに登録いただければより詳しい情報をお届けできます。音声だけでなく文字情報も活用して情報を得ていただきたいと思います。昨年8月の大雨災害時は、かなりこまめに情報を発信しました。届いた人からは良かったと言っていたので、ぜひご登録をお願いします。

町長 いち早く屋内戸別受信機の配布
Q 携帯電話を持っていない高齢者が多いです。携帯を持っていてもあまり使い方がわかっていない人もいます。それから、家によっては防災無線が聞こえません。特に一人暮らしの高齢者には屋内戸別受信機を早めに配布してほしいです。
A 携帯を持っていない高齢者が多いです。携帯を持っていてもあまり使い方がわかっていない人もいます。それから、家によっては防災無線が聞こえません。特に一人暮らしの高齢者には屋内戸別受信機を早めに配布してほしいです。

町長とのふれあいトーク

災害から命を守る地域へ

町総務課 ☎42-6695



開催日	会場	参加者
8月20日(日)	松尾公民館 (玉庭)	18名
8月22日(火)	朴沢公民館 (玉庭)	12名
8月27日(日)	玉庭地区交流センター	11名
8月27日(日)	大舟中公民館 (東沢)	17名
8月30日(水)	御伊勢町公民館 (玉庭)	14名
9月7日(木)	東沢地区交流センター	22名
合計		94名

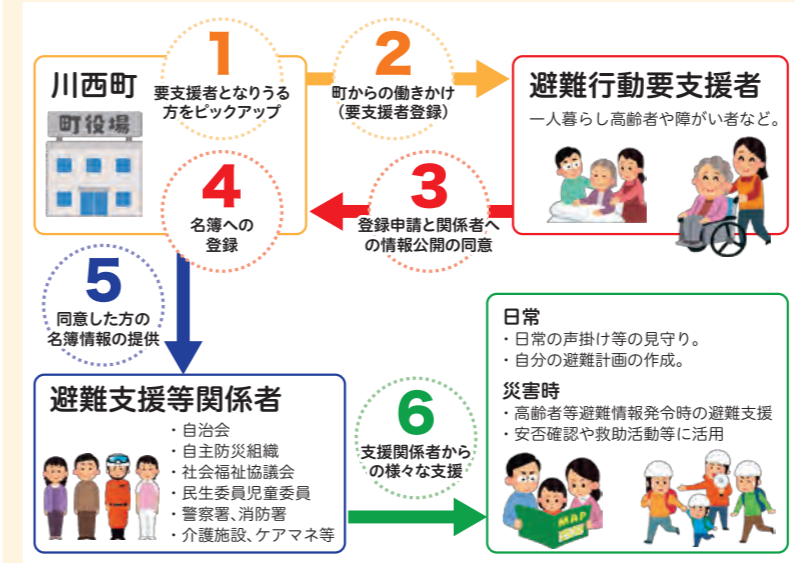
町では毎年「町長とのふれあいトーク」を開催し、共創のまちづくりを推進するため、広く町民の皆さんと対話や意見交換を行っています。
今年度は、川西町ハザードマップで土砂災害の警戒区域・特別警戒区域とされる自治会(令和4年度に開催を予定していたが大雨災害により中止)で開催し、土砂災害から命を守るためには何が必要かをテーマに意見交換を行いました。全部で6回開催し、94名もの皆さんにたくさんの意見をいただきました。本号では、ふれあいトークの内容をご紹介します。



テーマ② 川西町避難行動要支援者避難支援プラン

災害が発生した場合、障がい者や一人暮らし高齢者で家族や自分の力だけでは避難できない方々（避難行動要支援者：要支援者といいます。）については、いざ避難するとなった場合、様々な支援が必要となります。町では要支援者の皆さんに、避難が必要となった際の支援だけではなく、日常生活においても安心して暮らしていただけるよう、地域の皆さんにもご協力をいただきながら、災害時に備えるための避難支援プランを作成しています。

- ※要支援者となる方**
- ①要介護3以上の高齢者
 - ②一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯（65歳以上）
 - ③在宅の身体障がい者（体幹・上下肢1～2級、視覚・聴覚1～2級）
 - ④在宅の知的障がい者（療育手帳所持者）
 - ⑤日本語に不慣れな在住外国人
 - ⑥その他配慮を必要とする者
- 以上の方のうち、自分や家族の力だけでは避難できない方が対象となります。



▶川西町避難行動要支援者避難支援プランの詳細はこちら（町ホームページ）



他にもこのような意見をいただきました

自主防災組織
Q 朴沢には自主防災組織はありませんか。
町長 自主防災組織は地域の中で話し合ってつくっていただく組織です。玉庭地区全体としての自主防災組織はあり、自治会長の皆さんを中心に組織化されています。

町長 自主防災組織では無線が入るかわりの確認しかしてないのが実態です。実際に災害が起こったときに組織が機能するのが不安です。

町長 災害の際に機敏な行動をとるためにはある程度の研修が必要で、山形県には防災士という資格があります。研修の予算も取っており、研修を受けてもらう人を募っています。そうやって情報を入れて、警報が出たときにすぐに行動するためには、どうやったらいいか具体的な知識がないと難しいと思います。町全体の自主防災の連絡会で研修等も入れていきたいと思っています。

町長 玉庭小学校付近の砂防えん堤
Q 小学校の真裏の馬場沢で今年から砂防えん堤の工事をやっています。完成した時にあの区域は土砂災害警戒区域から除外されますか。
町長 工事を行っている山形県の見解としては、完成しても警戒区域から除外する予定はないということでした。砂防えん堤はあくまでも流れてくる土

要支援者の該当範囲
Q 要支援者が65歳以上とありますが、中には日々鍛えていて元気な人もいます。そのような人は要支援者にはならないと思います。65歳以上イコール要支援者とはならないのではないのでしょうか。
町長 要支援者は65歳以上とありますが、支援をしてもらう側につきましても、自分で歩くこともままならない方、人の手を借りて一緒に避難しなければいけない方が対象になります。65歳以上でも元気な方は支援をする側に回っていただきたいと思っています。

支援者が不足している
Q 要支援者の支援を行う人を誰にお願いするかが難しくなっています。近くに住んでいる人でも日中勤めに出ているのであれば、支援は難しくなります。一人暮らしや高齢者のみの世帯、足腰が悪い人も増えています。要支援者が今後ますます増える中で支援する人がいなくなるのが考えられます。そうなった時の町の対応はあるのでしょうか。
町長 要支援者の支援を行う人を誰にお願いするかが難しくなっています。近くに住んでいる人でも日中勤めに出ているのであれば、支援は難しくなります。一人暮らしや高齢者のみの世帯、足腰が悪い人も増えています。要支援者が今後ますます増える中で支援する人がいなくなるのが考えられます。そうなった時の町の対応はあるのでしょうか。

新蔵峠の法面の状況
Q 玉庭から東沢に抜ける新蔵峠の法面が崩れています。町管理ではないと思いますが、冬に法面が動いているかどうかというパトランプが一回点いていたことがありました。パトランプが点いてそれは異常だったのか、状況がわかれば教えてください。
町長 砂のスピードを緩めるための施設です。

町長より
 我々も常に現場を監視することができないので、新蔵峠の法面のようになりつつある状況がありましたら、情報として教えてください。地域の皆さんに情報提供いただきたいので、協力をお願いします。

町長 支援者の皆さんが全時間帯に速やかに行動できるかという点と難しいと思います。家族や地域、周りに助けていただいている方が本当にいないのか、いらっしやるまで町も関わっていききたいと思っています。

避難行動要支援者避難支援プランの進捗
Q 避難行動要支援者避難支援プランの進捗はどうなっていますか。
町長 これから個人の個別避難計画を一つ一つ作り上げていく段階となっています。

町長より
 個別避難計画は、個人の意思で対処します。登録している方が、町全体で97名（令和5年3月末現在）いらっしやいます。この方々を家族の方が支援できるのか、地域の方が支援できるのか、もっと大きな自治会単位で支えていただく必要があるのかといった計画が必要で、その人がどういった支援が必要なのかはこれから作り上げる状況です。その人に合った行動・支援をどうするのかは、地域の方々と話し合いの場を作らせていただきたいと思います。



令和5年度 川西町民表彰



11月3日(金)祝、町役場にて令和5年度川西町民表彰式典を行いました。
 町では、昭和50年に「川西町表彰条例」を制定したほか、昭和56年に川西町長堀堰農業振興基金条例に基づく「川西町長堀堰農業賞」を、平成27年に川西町商工業経営近代化育成基金条例に基づく「川西町商工業振興賞」を創設しています。これらに基づき、各分野でご活躍された6名の方に表彰状と記念品を贈呈しました。
 受賞者を代表して淀秀夫さんが長年関わられてきた町政への想いと共に謝辞を述べられました。



▶式典の様子はこちら (NCV)

各賞のご紹介

「川西町表彰条例」表彰

地方自治の振興や町の興隆発展に寄与し、町政に功労のある方や誠実に物事にあたり町民の模範となる個人・団体が対象。
 例えば、教育・学芸・体育・文化・産業・経済の振興発展、社会福祉・公共の事業等への尽力、風水害・火災等の防護、町の公益のため多額の金品の寄贈、人命救助などで、功績が顕著な方が表彰されます。

「川西町長堀堰農業振興基金条例」表彰

農業の向上発展に著しく貢献した個人・団体が対象。
 例えば、発明・考案・改良、新たな技術及び作物の導入により地域農業の活性化、共同生産組織の育成強化、国・県・町の施策に即した農業近代化のための経営合理化など、功績が顕著な方が表彰されます。

「川西町商工業経営近代化育成基金条例」表彰

商工業の振興に貢献した個人・団体・企業が対象。
 例えば、商工団体の組織化及び運営への尽力、発明・考案・改良による地域産業活性化、商工業の能率向上・合理化等の推進、多年にわたる地域雇用の安定維持、ものづくりの技能・技術の継承・改善、商工業の事業への精励など、功績が顕著な方が表彰されます。

川西町表彰条例表彰 地方自治功勞



ひでお 淀 秀夫 さん (朴沢)

平成4年、町議会議員に初当選以来、7期27年間の長きにわたり、議会議員として地方自治の振興発展に貢献されました。
 この間、総務文教常任委員会委員長、厚生常任委員会委員長、予算特別委員会委員長、置賜広域病院企業団議会議員等の要職を歴任され、持ち前の識見を十分に発揮されて議会の権能の高揚と議会運営の円滑化に尽力されました。
 また、議会の役割、権限と責務を町民に明示し、議会の使命を達成するため、議会運営の最高規範となる「川西町議会基本条例」の制定に努められました。

川西町表彰条例表彰 地方自治功勞



どういち 大沼 藤一 さん (西大塚)

平成23年3月から4期12年にわたり町農業委員会委員を務められ、平成29年から2期6年間会長を歴任されました。
 この間、人・農地プランの推進に携わり、担い手への農地の集積・集約化を図り、農地の適正管理と農業経営の安定に寄与されました。
 また、農業経営の安定のため関係機関に対し緊急要望活動や町への農業施策等に関する意見書の提出を行うなど農業委員会の権能を発揮されました。
 さらに、農用地の利用調整、担い手農家の育成や遊休農地の解消などにも尽力されました。

川西町長堀堰農業振興基金条例表彰 川西町長堀堰農業賞



たけし 金子 武 さん (東大塚)

主に稲作に取り組み、大塚地区共乾施設利用組合や水利組織で地域の取りまとめ役を務められました。大塚地区共乾施設利用組合では、代表として施設の廃止に伴う刈取り後の籾の新たな受入先の調整や計画的な荷受け体制の整備に尽力されました。
 平成13年からは、メロン栽培にも取り組み、「川西温室メロン部会」の部会長を務めるなど、メロン栽培の振興に寄与されています。
 令和4年には、年々増加する離農者の農地の受け皿として「農事組合法人E・F」を代表として立ち上げ、地域農業の維持に尽力されています。

川西町長堀堰農業振興基金条例表彰 川西町長堀堰農業賞



ようこ 須藤 洋子 さん (吉田)

平成4年より家業である肉用牛の肥育経営を引き継ぎ、常時約20頭の米沢牛を肥育しながら経営の安定化に努めてこられました。
 肥育に関する知識や見識も高く、川西町枝肉共励会において、平成14年に優秀賞、平成17年には優良賞、川西町合同枝肉共励会においては、令和3年に最優秀賞を受賞されました。
 平成19年には、本町初の女性の認定農業者に認定されました。また、畜産経営の傍ら、JA山形おきたま女性部の活動にも参画され、JA山形おきたま川西地区女性部の部長などを歴任されました。

川西町商工業経営近代化育成基金条例表彰 川西町商工業振興賞



えいいち 藤島 英一 さん (上小松)

(株)藤島建設の代表取締役社長として、本町の生活基盤の整備や維持管理に貢献されました。
 近年は環境省の「エコアクシオン21」の認証を本町で初めて取得されるなど、環境負荷の少ない社会の実現に向けて取り組まれました。
 平成30年には商工会副会長に就任され、「カワニシお買い物券」の発行等に尽力されました。
 また、新型コロナウイルス感染症の流行下では、消費喚起や事業者支援等の経済対策の要望活動に積極的に取り組むなど、商工業の振興発展に貢献いただきました。

川西町商工業経営近代化育成基金条例表彰 川西町商工業振興賞



ひとし 井上 齋 さん (堀金)

米穀集荷業「山文 井上商店」の業務を再興され、食料品等の販売や、ガソリンスタンドの経営に業務を拡大されてきました。平成29年にはこれらの事業を担う(株)井上商店を設立されています。
 米穀集荷業としては、約70軒の契約農家の米集荷を担って稲作経営を支えるとともに、積極的に農地を引き受け農業の振興にも貢献されています。
 また、地域唯一の総合小売業として、食料品や酒類等を販売されるほか、灯油やガソリン、生産資材の販売など、生活に欠かすことのできない商店として地域経済の振興に尽力されました。



道路除雪作業にご理解、ご協力を！

町では、深夜の新積雪が10cm以上となると除雪機械が出勤します。早期除雪は、午前7時30分終了を目途に出動していますが、降雪期や積雪状況、除雪ルート等により時間差が生じます。また、近年は朝方に雪が降る傾向があり、除雪後の道路に降り積もる場合もありますので、このような状況についてはご理解願います。冬期間の出勤やお出かけの際は、時間と心に余裕をもっていただきますようお願いいたします。



ご理解ください

●除雪オペレーターへの気遣い
除雪作業は、深夜1時半には準備が始まり、昼夜を問いません。また、近年オペレーターのなり手が不足している中、町民のみなさんの安全な交通確保に向け、日々頑張っています。除雪機械を停車させ、オペレーターに直接苦情や要望を訴える事案が発生していますが、そのような行為は大変危険であり、さらに除雪作業の遅延を招き、多くの皆さんに迷惑をかけることとなります。日々、努力されているオペレーターを気遣い、除雪作業の遅延となる除雪機械の停車等の行為は、厳に控えてくださるようお願いいたします。また、除雪会社に対しても、強い口調で苦情を寄せる事案も発生していますので、このような行為も謹んでくださるようお願いいたします。**●住宅出入り口に除雪作業の雪が置かれることがあります**
通常の除雪作業のほか、気温が上昇し通行しにくくなる雪を取り除く「ザケ取り」作業では、できる限り住宅

入口には雪を置かないよう心がけていますが、機械の能力や降雪状況、また、路面状況や住宅の密集度等により、雪を置かざるを得ない状況があります。どちらでも、安全な交通の確保には必要な作業ですので、ご理解とご協力をお願いいたします。

ご注意ください

●路上駐車・夜間駐車はしない！
除雪作業の妨げとなり、作業全体の遅延を招きます。路上駐車、夜間駐車は絶対にしないようにお願いします。**●大雪、強風時はとても危険！**
不要不急の外出は避け、外出が事前に予測される場合は早めに用事を済ますか、延期を検討してください。除雪作業も危険が伴い、除雪機械が出動できない場合もありますので、ご理解ください。

ご協力ください

●田畑への砂利対策
除雪作業により、田畑に砂利が入る場合があります。予測される場所には、ブルーシートを敷くなどの対策にご協力をお願いします。**●空き地の利用**
集落内の除雪の際には、雪を貯めておく場所が必要となり、確保できない場合は、除雪作業が大変困難な状況となります。

集落内の空き地を利用させていただきますので、ご理解とご協力をお願いします。また、利用できる土地がありましたら、お知らせください。**●要望は自治会長を通して**
個人的な要望は、緊急時以外はお受けできません。**●防火施設やごみ収集所等の除雪**
消火栓や防火水槽、カーブミラー、ごみ収集所などの除雪は、利用する地域の皆さんで協力して行いましょう。

道路への雪出しはおやめください

道路への雪出しは、交通安全上、大変危険な行為です。おやめください。雪出し行為が原因の事故、車両損傷等の責任は、雪出し行為者が負うこととなります。

道路除雪のお問合せ先

- 国道113号
国土交通省米沢国道維持出張所
☎37-5300
- その他の国道・県道
置賜総合支庁建設部道路計画課
☎26-6080
- 町道
町地域整備課
☎42-6647

高齢者住宅などの雪下ろしを支援

☎町福祉介護課 ☎(42)6635

●高齢者等世帯の雪下ろし等援助事業
自力で雪下ろし等を行うことができない高齢者や心身障がい者の世帯のため、雪下ろし等費用の一部を町が助成します。

- ▶**交付要件**
- ・自力で除雪ができないこと
 - ・親族や近隣等から援助を受けられないこと
 - ・世帯全員の令和5年度住民税が非課税であること
 - ・生活保護を受けていないこと
 - ・冬期間も自宅で生活していること
 - ・次の①又は②どちらかの条件を満たすこと

- ①65歳以上の高齢者のみの世帯
 - ②身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳を有する者のみの世帯
- ※その他詳細は町ホームページをご確認ください。



▲町ホームページ

●高齢者等世帯の雪下ろし等援助事業における作業員を募集しています
詳細は町ホームページをご確認ください。



▲町ホームページ

生活道路の除雪作業を支援

☎町地域整備課 ☎(42)6647

●事業名 除雪アダプト推進事業
●対象事業 自治会が生活道路の確保のため、自治会住民に委託する機械除雪作業のうち、①～③の要件をすべて満たすもの。

- ①自治会が依頼した作業であること。
- ②延長30m以上で道路幅員2.5m以上であり、沿線に概ね3戸以上の住居等の要件に当てはまる路線であること。
- ③雪の深さが10cm以上あること。

●対象者 町内自治会
●補助金額 除雪単価に作業時間(10分単位)を乗じた額(出勤の準備時間と待機時間は対象外)

【補助金の上限(除雪距離)】

- ①100m未満:3万円
- ②100m以上200m未満:5万円
- ③200m以上:10万円

●対象期間 12月1日(金)～3月15日(金)
●申込方法 自治会をとおして町地域整備課に申請書を提出してください。

水道の凍結にご注意を

☎町地域整備課 ☎(42)6653

●凍結を防ぐには？
①冬期間使用しない設備は使用中止の手続きを行う。→町地域整備課で手続きをしてください。(手続きには手数料がかかります。)中止作業に伴い、メーター及び止水栓周辺の除雪をお願いします。

②冬期間使用しない水栓や、不在になる期間が多い施設は水抜きを行う。→水抜きの後は、必ず水道メーターのパイロットを確認してください。水抜き栓の故障や誤操作により漏水する場合があります。

◎水道が凍結してしまった場合は、露出している管(保温筒などは取り外す)や蛇口等にタオルを巻きつけ、上からお湯(熱湯は禁止)をゆっくりかけて解水してください。解水には時間がかかります。

●漏水かも？
◎蛇口から出る水の勢いが弱くなった、ボイラーの燃料の消費量が多くなった、雪が溶けている場所があるなどの現象があった場合は漏水の可能性がります。

※その他防止方法等について、町ホームページに掲載しています。



▲町ホームページ

ボランティア除雪・排雪作業を支援

☎町まちづくり課 ☎(42)6613

町内の自力での除雪が困難な世帯等に対するボランティアによる除雪作業や、自治会等で集落内にたまった雪の排雪作業等を行った場合に、町から一定の補助金を交付します。

●対象
①町民が主となり組織し共同活動を行う団体
②町内の地縁による団体(地区協議会、大字単位の組織、単数又は複数の自治会等。隣組や近所等は不可)
※ボランティア保険に加入している又は加入予定の団体となります。

●補助金額 受益者又は実際に事業に参加した戸数の区分により補助金を交付します。なお、補助金の交付は、1箇所につき1回のみとなります。

受益者の戸数	対象①	対象②
5戸未満	10,000円	10,000円
5戸以上10戸未満	20,000円	20,000円
10戸以上20戸未満	30,000円	30,000円
20戸以上30戸未満	50,000円	50,000円
30戸以上	70,000円	

●申請方法 町まちづくり課に所定の様式を提出してください。



10/22 フラワー長井線まつり・西大塚駅まつり
地域の駅に親しむイベント同時開催

フラワー長井線まつり（写真①）が開催され、多くの方がフラワー長井線に乗車し、各駅で行われたクイズラリー等の催しを楽しんでいました。

また、西大塚駅まつり（写真②～④）が同時開催され、地元特産品を集めた出店や、ハロウィンにちなんだ写真スポット、音楽コンサート等が開催されました。フラワー長井線まつりの参加者や地元の方が参加し、会場がにぎわっていました。



10/24 置賜社会教育振興会表彰
瀧澤章さん（中小松）が受賞

瀧澤さんは平成29年3月31日までの8年6か月の間、大塚地区社会を明るくする協議会事務局長として、社会教育活動の推進及び地域振興に尽力されました。また、同地区自主防災組織連合会を中心とした防災意識の向上、公立置賜総合病院周辺及びフラワー長井線西大塚駅の環境整備、高齢者福祉活動等多方面にわたって、大塚地区の課題解決に中心的に取り組まれる等多くの功績によりこのたびの受賞となりました。



9/26 川西昔ばなしの会による伝承活動
昔話の学びを子ども達へ

川西昔ばなしの会は、町内の小学校で昔話をとおして地域の歴史や教養を伝承する活動を行っています。

9月26日(火)は小松小学校で1～4年生を対象に同会による昔話の読み聞かせが行われました。2年生では、同会の小林幸子さんが昔の数え歌を交えながら読み聞かせを行い、「にっこりと笑っていると良いことがあるから笑っていてほしい。」と児童達にメッセージを伝えていました。



10/15 かわにし産業フェア2023
町の農業・工業・商業が勢ぞろい

4年ぶりの開催となる今年の産業フェアは、『かわにしの食と技「農業・工業・商業が集う、匠のまつり」』をテーマとし、各ブースに町の各種産業が並びました。

あいにくの雨にも関わらず、はたらくくるまの展示では子ども達がショベルカーや高所作業車に乗って、笑顔で手を振ってくれる姿も見られました。小松小学校で行われた「んめもんプロレス」も大迫力でした。



▲フェアの様子 (NCV)



▲左から、小澤奈良県川西町長、関口新潟県十日町市長、原田町長
※越田兵庫県川西市長はオンラインでの参加となりました。

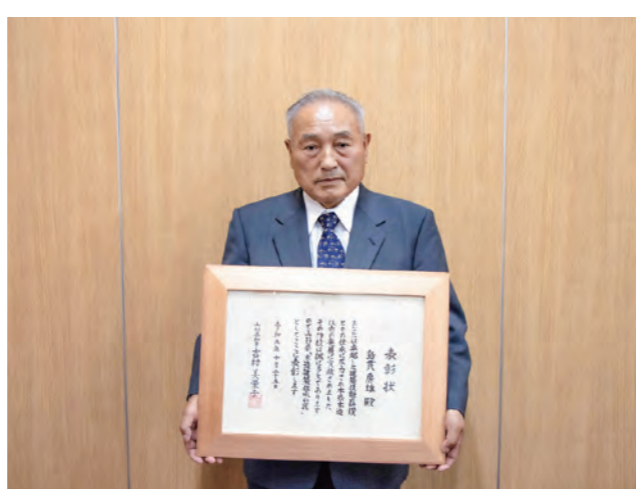
10/24 全国川西会議（ネットかわにし）
「川西」の名を持つ自治体が集結

兵庫県川西市、奈良県川西町、新潟県十日町市（旧川西町）、山形県川西町で構成する全国川西会議の総会が本町で開催されました。本会議では、交流を通じて相互の豊かなまちづくりを目指すほか、災害時の相互支援に関する協定を締結しており、昨年8月の大雨の際には支援を受けました。

総会では、今後の継続した交流や災害時



▲会議の様子 (NCV)



10/25 木造建築伝承の匠表彰
島貫房雄さん（中小松）が受賞

県では、木造住宅建築の高い技能を持ち、多年にわたり後継者を育成している方々を木造建築伝承の匠として表彰しています。

このたび木造建築伝承の匠に島貫房雄さんが表彰されました。島貫さんが4人の弟子を育成し、後継者の育成を積極的に行ったこと、それから川西町建設組合の小松東支部長を務めるなど、木造住宅建築業界の発展に寄与されたことによる受賞となりました。



10/15 かわにし環境フェア2023
親子で環境を楽しく学ぶ

環境問題への理解を深め、行動するきっかけづくりの場として環境フェアが開催されました。フェアでは、海洋プラスチックごみを使ったワークショップや、地球温暖化が進んだ未来が見えるVRシアター、日本キリバス協会代表理事のケンタロ・オノさんによる講演会等が行われました。それぞれの体験等とおして親子で環境について楽しく学んでいる姿が見られました。



▲フェアの様子 (NCV)



10/19 第62回山形県交通安全県民大会
交通安全死亡事故ゼロ記録達成

山形国際交流プラザで第62回山形県交通安全県民大会が開催されました。大会では、本町の交通安全事故ゼロ5年の記録達成にともない、川西町交通安全推進協議会が表彰されました。この記録は、日頃から町民の皆さんに交通安全にご協力いただいているからこそ達成できたものです。今後とも、米沢警察署及び川西駐在所をはじめ、関係機関、団体と連携を図り交通安全死亡事故ゼロの継続に取り組んでいきます。

11月は「ねんきん月間」です

町住民課 ☎42-2114、日本年金機構米沢年金事務所 ☎22-4220

公的年金は、やがて迎える老後や、万が一けがや病気で障がいが残ったとき、一家の働き手が亡くなったときに年金を受給できるよう、保険料を出し合ってお互いを支え合う制度です。

日本年金機構では、11月を「ねんきん月間」、11月30日を「年金の日」と位置づけ、公的年金制度に対する理解を深めていただくための取組を行っています。



11月30日（いいみらい）は「年金の日」です！！

ご自身の年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認できるほか、ご自身の年金記録からさまざまな条件を設定した上で、年金見込額の試算をすることもできます。

詳細は、ねんきんネットホームページ（右のQRコード）をご覧ください。



マイナポータルから国民年金手続の電子申請ができます！

24時間365日申請ができます。
スマートフォンからでも申請できます。
申請できる手続

- ①国民年金第1号被保険者加入の届出
- ②国民年金保険料 免除・納付猶予の申請
- ③国民年金保険料 学生納付特例の申請

詳細は、日本年金機構ホームページ（右のQRコード）をご覧ください。



◆国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です

日本年金機構から、「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛てに発送されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

発送スケジュールは以下のとおりです。

	発行時期	対象者
①	令和5年10月下旬から11月上旬にかけて順次発送	令和5年1月1日から10月2日までの間に国民年金保険料を納付された方
②	令和6年2月上旬	令和5年10月3日から12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方（①の対象は除きます。）

問い合わせ先の名称：ねんきん加入者ダイヤル

電話番号：(ナビダイヤル) 0570-003-004

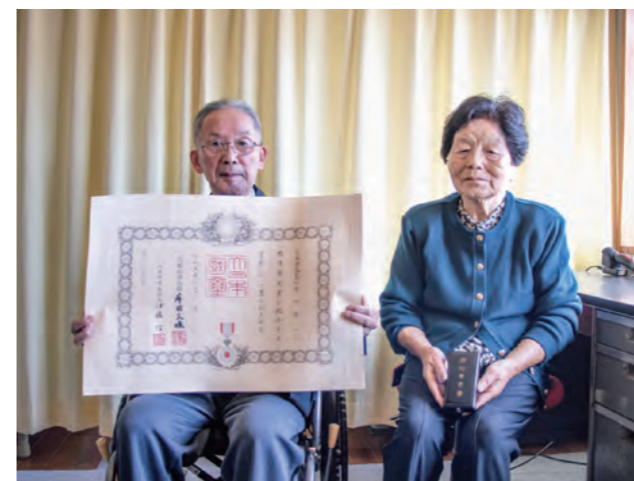
050から始まる電話の場合は、(東京) 03-6630-2525

受付時間：月～金曜日 午前8：30～午後7：00

第2土曜日 午前9：30～午後4：00

※休日・祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

国民年金制度は、税法上とても有利だけでなく、老後はもちろん不慮の事故など、万一のときにも心強い味方となる制度です。保険料は納め忘れのないようキチンと納めましょう！



10/25 高齢者叙勲 旭日単光章 平田啓一さん（大字小松）が受章

このたび元町議会議員の平田啓一さんが高齢者叙勲（旭日単光章）を受章され、原田町長から勲記、勲章が伝達されました。

平田さんは昭和38年5月から4期16年の長きにわたり町議会議員を務められ、この間厚生常任委員会、建設常任委員会及び産業常任委員会に所属し、卓抜した見識をもって地方自治の発展、地域住民の福祉向上に貢献されました。



10/28 第14回川西町民生活安全推進大会 安全安心のまちづくりへ

川西町民生活安全推進大会が町農村環境改善センターで開催されました。本大会は、犯罪や交通事故のない安全で安心して暮らせる住みよいまちの実現を目的としています。当日は、町民はじめ生活安全・交通安全の関係者により大会宣言が力強く行われました。また、生活安全・交通安全功労者や防犯ポスター・標語の表彰が行われたほか、「少年の主張」の発表、防犯アトラクションなどが行われました。



11/1 カーブミラー5基いただきました 交通事故防止のために

JA山形おきたま様とJA共済連山形様よりカーブミラーを5基寄贈いただきました。この寄贈は昭和48年から毎年続いていて、今年で通算310基となります。贈呈式にはJA山形おきたま代表理事組合長の若林英毅さんらがお越しくださり、目録をお渡しいただきました。町では、寄贈いただいたカーブミラーを有効に活用させていただき、交通事故防止に役立てていきます。



11/2～ 川西町芸術文化祭 町の芸術文化が集う

11月2日（休）～3日（金）に町フレンドリープラザで町芸術文化祭が開催され、絵画や書道、短歌、写真、生け花等数々の芸術作品が展示されました。3日にはステージ公演が行われ、数々の団体がステージに上がり、舞踊や民謡などが披露されました。ステージ公演のとりをかざったのは、置賜農業高校演劇部。ひょっこりひょうたん島や花笠音頭等が披露され、観客から盛大な拍手が送られました。

クマ出没警報発令

町農地林務課 ☎42-6646

10月9日から15日にかけて県内の市街地でのクマの目撃件数が10件以上となりました。市街地でクマに遭遇する可能性が高まっており、人身被害が発生するおそれがありますので、県内全域にクマ出没警報を発令します。

クマ出没警報の発令期間：令和5年10月18日～11月30日まで

人身被害の防止のため、下記に注意して下さるようお願いいたします。

- クマが市街地に出没した場合、近隣にいる方は屋内へ避難し、安全が確認されるまで外に出ないようにしてください。
- 音の出る物で、クマに自分の存在を知らせてください。
- 早朝・夜間はクマに出合う可能性が高くなります。クマの目撃情報等があったところでの不要不急の早朝・夜間の外出は控えてください。
- クマが侵入しないように自宅や倉庫などは鍵をかけてください。
- 万一、クマに出会ったら、落ち着いてゆっくりとその場から離れてください。
- 家の周囲の取り残しの果実や野菜、ハチの巣は除去し、生ゴミなどは放置しないでください。
- 河川敷や公園などの刈払いを進めてください。



灯油の購入費用を助成します

町福祉介護課 ☎42-6635

冬場の負担軽減を目的に灯油購入費用を一部助成する福祉灯油券を5,000円分支給します。

- 使用期限
令和6年3月31日(日)
※期限を過ぎると使用できなくなりますのでご注意ください。
- 使用場所
町内の石油組合加盟店とジェイエサービスおきたま給油所
- 料金
1世帯あたり5,000円分の福祉灯油券を支給。(世帯年収100万円以下の世帯には1,000円分を加算)
- 対象
町内に居住し、令和5年度住民税が世帯員全員非課税で、以下のいずれかの要件に該当する世帯
 - ①高齢者世帯
 - ・満65歳以上の方のみの世帯
 - ②障がい者世帯(いずれかに該当する世帯)
 - ・身体障害者手帳1級を所持している方がいる世帯
 - ・療育手帳Aを所持している方がいる世帯
 - ・精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方がいる世帯
 - ③ひとり親世帯(次のいずれかに該当する世帯)
 - ・対象児童(18歳に到達した日以降の最初の3月31日までの方)とその父または母のどちらかで構成される世帯
 - ・両親が死亡または行方不明等の理由により対象児童を扶養している世帯
 ※生活保護世帯、該当者が社会福祉施設等に入所、入院中の場合は対象外
- 申込方法
対象と思われる世帯へ申請書を送付しますので、必要事項を記載し、町福祉介護課へ返信用封筒で郵送するか、ご持参ください。
- 申込期限 令和6年2月29日(木)



12月は「山形県障がい者差別解消強化月間」です

町福祉介護課 ☎42-6635

12月は「山形県障がい者差別解消強化月間」、12月3日～9日は「障害者週間」です。

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」 「川西町障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」

法律や条例により、やむを得ない理由なく、障がいがあるという理由だけで、障がいのある人に不当な差別的扱いをすることが禁止されています。障がいのある人が、障がいのない人と同じように日常生活や社会生活を営むことができるよう、障がいの特性に合わせた配慮をしなければなりません。

▶不当な差別的扱いの例

障がいを理由に次のような不当な差別的扱いは禁止されています。

- ・商品の販売やサービスの提供を拒否する
- ・アパートの入居などを拒否する
- ・公共施設の利用を拒否、制限する
- ・求人応募を認めない

▶合理的な配慮の例

障がいの特性に合わせた配慮が大切です。

- ・車いすを使用している人などに対して、扉を開ける、車いすを押す
- ・視覚障がいの人に、書類を読み上げて伝える
- ・知的障がいの人に難しくない言葉でわかりやすく説明する
- ・障がいのある人などが働きやすい配置や環境、勤務条件などを柔軟に対応する



ヘルプマーク



このマークを付けている人を見かけたら、席をゆずる、困っていたら声をかけるなど、思いやりの行動を。

障がいについて理解を深め、お互いの立場に立って配慮や工夫を行いましょう

障がいを理由とする差別に関する相談窓口

町福祉介護課 ☎42-6635 県障がい福祉課 ☎023-630-2148

運転免許証の自主返納を支援します

町安全安心課 ☎42-6616

町では、運転免許証を自主返納した方を対象に、移動手段の支援を行っています。

●支援内容(①～③のうち1つ)

- ①山形県タクシー共通乗車券 20,000円分
- ②山形鉄道利用券 22,000円分
- ③カワニシお買物券 20,000円分(使用期限あり)

●対象者

平成30年4月1日以降に有効期限内のすべての運転免許を自主返納した方で、返納時及び申請時に町民である方

●申請方法(①、②の順に実施)

- ①県総合交通安全センターや米沢警察署、最寄りの駐在所で運転免許証の自主返納手続きを行ってください。(手数料無料)自主返納手続きが終了すると「申請による運転免許の取消通知書」が交付されます。
- ②町安全安心課にて、申請手続きを行ってください。手続きの際に「申請による運転免許の取消通知書」が必要です。
- ③おひとりにつき一度限りになります。



開催予定

犬ぐるりウォーク+10

12月20日(水) 10:00~

▶場所 町フレンドリープラザ

▶内容 ウォーキング

▶参加費 無料

▶その他 2回参加毎に浴浴センターまどかの入浴券1枚贈呈。要申込。

犬玄米ダンベル体操の集い

12月18日(月) 10:00~10:30

▶場所 町生きがい交流館

▶内容 DVDをみながら玄米ダンベル体操をやってみよう

▶参加費 無料

▶持ち物 玄米ダンベル(お持ちの方)、水分補給用飲み物、内ズック

追加健診を実施します。

12月、1月に追加健診を実施いたします。今年まだ受けていない方は、追加健診をご利用ください。ご自身の健康状態を把握するため、年に1回は健診を受けましょう。

検診項目	12月12日(火)、12月21日(木)		1月9日(火)、1月15日(月)	
	受付時間	定員	受付時間	定員
人間ドック	女性) 6:45~7:15 男性) 7:30~8:00	各日20名	女性) 7:30~8:00 男性) 8:00~8:30	各日20名
子宮頸がん検診 乳がん検診	7:00~7:30	各日10名	7:30~8:00	各日5名
特定健診 がん検診等	8:30~9:00	各日10名	8:30~9:00	各日10名

▶会場 南陽検診センター(住所:南陽市三間通466-5)

▶持ち物 健康診断のご案内、問診票2枚、検診料金、健康保険証、検体(検尿・検便)

▶申込先 町健康子育て課 ☎42-6640 ※11月17日(金)から申込受付を開始します。

接種を希望する方は町内医療機関での「個別接種」で予約・接種を

「秋開始ワクチン接種」において、12歳以上の方を対象に実施してきました「集団接種」は、予約受付を終了しました。今後、「集団接種」は予定していません。

接種を希望する方は早めに、下記の町内医療機関での「個別接種」を行ってください。

※国では個別接種を推奨していることから、集団接種の回数を減らしましたことご了承ください。

【町内医療機関】

医療機関(順不同)	電話番号	○:個別接種ができる医療機関		
		生後6ヶ月~4歳	5歳~11歳	12歳以上
斎藤内科循環器科クリニック	46-5539	—	—	○
柄沢医院	42-2222	—	—	○
おきたまフラワークリニック	27-1620	—	—	○
公立置賜川西診療所	42-2151	—	—	○
きじまキッズクリニック	54-0135	○	○	○



ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品は、新薬と効き目も安全性も同等で低価格なお薬です。ジェネリック医薬品を希望する場合、まずは医師や薬剤師に相談しましょう。

☎町住民課 ☎42-2114



国際交流フィールドトリップ inかわにし 開催

日本の食文化を通して置賜地域に住む外国人と町民の交流を深めるイベントです。

▶日時 12月9日(土)
10時30分~

▶参加料 1,000円

▶会場 浴浴センターまどか

▶内容 そば打ち体験

▶対象 置賜地域にお住まいの外国人、国際交流に興味がある川西町民

▶定員 20名(先着順)

▶申込方法 11月28日(火)まで以下のお問合せ先へお申込ください。

▶持ち物 エプロン、三角巾

☎町まちづくり課 ☎42-6613



川西町2分の3成人式開催

▶日時 令和6年1月6日(土)
15:00~

▶会場 浴浴センターまどか

▶対象 平成2年4月2日~平成3年4月1日生まれの町内中学校卒業生または町内在中の方

▶主な内容

15時~ 式典、記念撮影など

16時~ 懇親会

▶申込方法 対象者の方には案内をご自宅に郵送しています。文書内のQRコードを読み取りフォームに沿ってお申込ください。

☎町まちづくり課 ☎42-6613

マイナンバーカードの手続きはお済ですか？

マイナンバーカードの申請、交付、その他手続きについて、受付時間をお知らせします。どうぞご利用ください。

▶受付日時 平日9時~16時

※以下の問合せ先まで事前にご予約ください。

☎町住民課 ☎42-6615

県営住宅・町営住宅入居者募集について

【県営住宅】

▶場所 館之北住宅(中小松地内)

▶募集戸数 1戸

▶募集期間 12月1日(金)~7日(木)

※12月2日(土)、3日(日)は休館日

▶受付時間 9:00~16:30

▶入居時期 令和6年2月上旬

▶申込方法 窓口備え付けの申込書に記入し申込

☎山形県すまい・まちづくり公社(県置賜総合支庁本庁舎5階)

☎24-2332

【町営住宅】

▶場所 根岸住宅(上小松地内) 館之北住宅(中小松地内)

▶募集戸数 各1戸

▶募集期間 11月27日(月)~12月1日(金)

▶受付時間 8:30~17:15

▶入居時期 令和6年2月上旬

▶申込方法 窓口備え付けの申込書に記入し申込

☎町地域整備課 ☎42-6647

「女性に対する暴力をなくす運動」期間

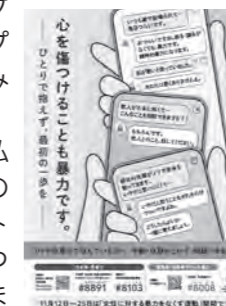
内閣府は、11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間と定めており、この間、女性に対する暴力根絶のシンボルである「パープルリボン」を中心とした取り組みが全国的に展開されています。

本町でもこの期間に合わせて町役場庁舎のパープルライトアップなどの取り組みを行います。

この機会に私たちのまわりの男女のパートナーシップについて考えてみませんか？

▶期間 11月12日(日)~25日(土)

☎町まちづくり課 ☎42-6613



就学援助費「新入学生用品費」の入学前支給のお知らせ

経済的理由による就学困難な児童・生徒の保護者で、要件に該当し希望される方には、入学準備金として「新入学生用品費」を支給します。

▶対象 令和6年4月に小中学校に入学予定の児童・生徒の保護者

▶申請期間 令和6年1月5日(金)~26日(金)

▶その他 案内については、学校を通じて対象学年に配布しています。申請書類は、12月以降に町教育文化課窓口にて配布します。

※詳細は町ホームページをご覧ください。

☎町教育文化課 ☎42-6659



▲町ホームページ

県民手帳販売中

色は、ネイビー(紺色)とラフランスグリーン(浅緑色)の2色。サイズは、内ポケットにピッタリの164ミリ×87ミリ。最新の統計資料と官公庁、病院、県内の主要団体などの名簿、アウトドア・日帰り温泉・子どもの遊び場などレジャー情報を多数掲載！

▶料金 700円(税込)

▶申込方法 最寄りの統計調査員または町総務課までお申込ください。※伏見屋書店(上小松)でも販売しています。

☎町総務課 ☎42-6695

町内空間放射線量測定結果

▶測定日時 10月11日(水) 9:10

▶測定場所 川西中学校

測定日	測定場所	地上からの高さ	測定値(μSv/h)
10月11日	川西中学校	50cm	0.09
		1m	0.08

☎町安全安心課 ☎42-6612

「8020 (はちまるにいます)」達成者4名が表彰されました

80歳以上で自分の歯を20本以上もつ方を表彰する「HAPPY COME COME 8020達成者コンクール」が山形県歯科医師会により開催されました。

川西町では次の4名の方が優良賞を受賞されました。おめでとうございます。

健康な歯を保つ秘訣は、「歯医者さんで定期健診をうける」、「煮干し等カルシウムをとる」「歯ブラシに加え、歯間ブラシ等を使ってお手入れする」とのことでした。

【受賞者一覧】

飯田和子さん(吉田)、齋藤きよ子さん(尾長島)、高橋弘子さん(吉田)、小林千恵子さん(上小松) ~歯周疾患検診を受けましょう!~

今年度の歯周疾患検診は12月31日(日)で終了しますので、対象者(40・50・60・70歳)の方はお早めに受診ください。詳細は7月に送付しました通知をご確認ください。

南陽東置賜休日診療所

☎40-3456

診療日: 日曜日・祝祭日

時間: 8:45~11:45

13:00~16:30

診療科目: 主に内科、小児科

住所: 南陽市桐塚420-7

歯科休日当番医

診療時間 9:00~15:00

期日	担当歯科医院	電話番号
11/19	渡部歯科医院(米沢)	21-1610
11/23	くまの歯科(米沢)	40-8600
11/26	赤間歯科医院(長井)	88-2218
12/3	加藤歯科医院(南陽)	47-2216
12/10	五十嵐歯科医院(米沢)	22-1121

※電話でお問合わせのうえ、受診してください。

今月も平年より気温の高い日が続いています。今年の夏は平年より5度高くその傾向が続く鶴岡市で観測史上初めて11月に夏日を記録しています。温暖化が益々加速しているように感じます。

3日の文化の日に町民表彰式典を挙行、本町発展のため地方自治功労、農業振興、商工業振興のそれぞれの分野で活躍された六名の皆様を表彰しました。心からお祝いを申し上げます。

川西町芸術文化祭が開催され多くの皆さんでにぎわいました。4年ぶりにコロナ前のプログラムを復活、日頃精進されている皆さんの発表を鑑賞しました。「今年で最後の舞台にします」と話された舞踊の熱演に感動しました。心の豊かさを育む文化振興の意義を強く感じています。

各地区で収穫感謝祭が開催されました。厳しい猛暑で農作物は大打撃

感謝の秋

町長 原田 俊二



町長室から

を受けましたが、農産物の展示コーナーに並ぶコマや野菜は苦勞の跡を感じました。丸々と結球した白菜は暑さ除けの寒冷紗を張り水やりを注意し見事な出来栄でした。コマは粒張りや光沢が弱いものの「良く暑さを乗り越えたな」と愛しく思いました。地区ごとに文化部門、イベントが企画され、楽しい笑顔に包まれた今年一年の慰勞と来年の営農に向けた活力を養いました。

今月からダリヤPayの販売がスタートしました。1万円〜1万3千円分の商品が買えるプレミアム付き電子商品券です。世界中で現金を使わない買い物が進み、外国人観光客のほとんどが携帯電話を利用して買物を決済しています。これから日本もその流れに乗らざるを得なくなりますので、その土台作りのために、事業者も利用者もデジタルに挑戦してもらいたいと思います。携帯電話を利用しない方はカードも準備しています。まだ予算に余裕がありますので是非お問い合わせください。国からは追加の経済対策が示され電子決済を推奨しています。一回登録すれば、次回からプレミアム付き商品券の手続きは簡単になります。今回は一人当たり3万円分を町内外誰でも利用できます。ダリヤPayを利用して、飲食店をはじめ町内の事業者を応援していきましょう。

川西町徘徊高齢者等支援事業「かえっぺ」

認知症になっても安心して暮らし続けることができる町をめざして

町では、認知症により、徘徊のおそれがある高齢者が行方不明となった場合、早期発見・保護による本人の安全確保とご家族支援を目的に、川西町徘徊高齢者等支援事業「かえっぺ」に取り組んでおります。

この事業は、本人の情報を事前に米沢警察署や関係機関などに提供し、行方不明時に早期発見・保護するための事業です。

地域包括支援センターだより

新規

「かえっぺシール」の交付を始めます

「かえっぺ」に登録した方のうち、希望者にQRコードを活用した「かえっぺシール」を交付します。

着用する頻度が高い衣類及び所持品に「かえっぺシール」を貼り付け使用します。行方不明時に発見者が「かえっぺシール」のQRコードを読み取ることで早期に身元を特定することができます。

かえっぺの登録やシールをご希望の方は、以下の問合せ先までご連絡ください。

【シール見本】



発見者側の流れの動画をご確認いただけます

～発見から保護、ご帰宅までの流れ～



シールを身につけた方を見かけたら・・・

- ・ご本人に正面から優しく声をかける
- ・スマートフォンでQRコードを読み取る
- ・表示されたご本人情報を確認
- ・可能であれば伝言板に現在地等の情報を入力
- ・QRコードの読み取り方がわからない時にはシールに記載されている登録番号を川西町や警察に電話でお伝えください。

【効果的な貼付け例】



※個人情報表示されませんので、個人情報の漏洩の心配はありません。

※QRコードを読み取ると伝言板が表示され、ご本人情報の確認が可能。同時にご家族へ発見通知メールが送信されます。発見者とご家族は伝言板上でチャットによるやり取りになるため、発見者とご家族双方共に個人情報が開示されることはありません。

町福祉介護課内 地域包括支援センター ☎42-6638

※町民1人あたりの額は、令和5年3月31日現在の住民基本台帳人口1万3,880人を基に算出しています。また、各数値は単位未満を四捨五入して端数処理をしています。

◇歳出の状況

令和4年度はこのような事業に税金を活用しました

■土木費



冬期交通確保事業 3億 614万円
 橋梁長寿命化修繕整備事業 7,067万円
 除排雪重機械整備事業 5,848万円
 住宅建設支援事業 1,380万円

▲除雪用の車両
 ●町民1人あたり 101,266円

■農林水産業費



多面的機能支払交付金事業 2億 3,581万円
 町有牛貸付管理事業 5,416万円
 中山間地域等直接支払推進事業 3,236万円
 環境保全型農業直接支払交付金事業 1,244万円

▲米づくりを支援
 ●町民1人あたり 70,137円

■教育費



小学校施設維持管理事業 1億 2,120万円
 スクールバス等運行管理経費 7,750万円
 小学校教育コンピュータ管理事業 3,197万円
 外国語指導助手配置事業 918万円

▲小学校での英語学習
 ●町民1人あたり 72,927円

■公債費

●町民1人あたり 98,218円

◇企業会計・特別会計の決算

会計別	歳入額	歳出額
水道事業会計		
収益的収入・支出	4億 6,810万円	4億 5,443万円
資本的収入・支出*	3,365万円	1億 9,283万円
国民健康保険事業特別会計	17億 4,021万円	17億 3,218万円
下水道事業特別会計	4億 8,285万円	4億 7,922万円
農業集落排水事業特別会計	944万円	527万円
介護保険事業特別会計	20億 2,248万円	19億 7,585万円
後期高齢者医療特別会計	1億 8,365万円	1億 8,130万円

※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する分は、消費税資本的収支調整額 386万円及び損益勘定留保資金 1億 5,532万円を補てんしました。

■総務費



地域振興拠点施設整備事業 3億 3,057万円
 ふるさとづくり基金管理事業 3億 645万円
 デマンド型乗合交通事業 1,834万円
 地域おこし協力隊事業 1,754万円

▲地域おこし協力隊のみなさん
 ●町民1人あたり 156,165円

■民生費



障がい介護給付等事業 3億 9,927万円
 放課後児童クラブ運営事業 5,630万円
 子育て支援医療事業 5,593万円
 重度心身障がい(児)者医療事業 3,830万円

▲子育て支援センターこあら
 ●町民1人あたり 176,331円

■衛生費



一般廃棄物収集運搬事業 1億 1,312万円
 感染症予防・予防接種事業 3,105万円
 健康診査・各種検診事業 932万円
 子育て世代包括支援センター運営事業 895万円

▲災害ごみを集積
 ●町民1人あたり 128,535円

■その他(消防費・商工費・災害復旧費等)

●町民1人あたり 97,712円

◇財政健全化判断比率

平成19年度決算より財政健全化にかかる各指標の公表が義務付けられました。これは、財政状況の悪化している県や市町村が早期に健全化に向けた対策を取るよう定められたものです。

健全化判断比率	令和4年度 川西町の状況	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	—	14.16%	20.0%
連結実質赤字比率	—	19.16%	30.0%
実質公債費比率	12.6%	25.0%	35.0%
将来負担比率	143.4%	350.0%	—

公営企業会計にかかる 資金不足比率	令和4年度 川西町の状況	早期健全化基準 (イエローカード)
水道会計	—	20.0%
下水道会計	—	
農集排会計	—	

各比率とも基準を超えるものではありませんでしたが、今後とも健全経営に努めてまいります。

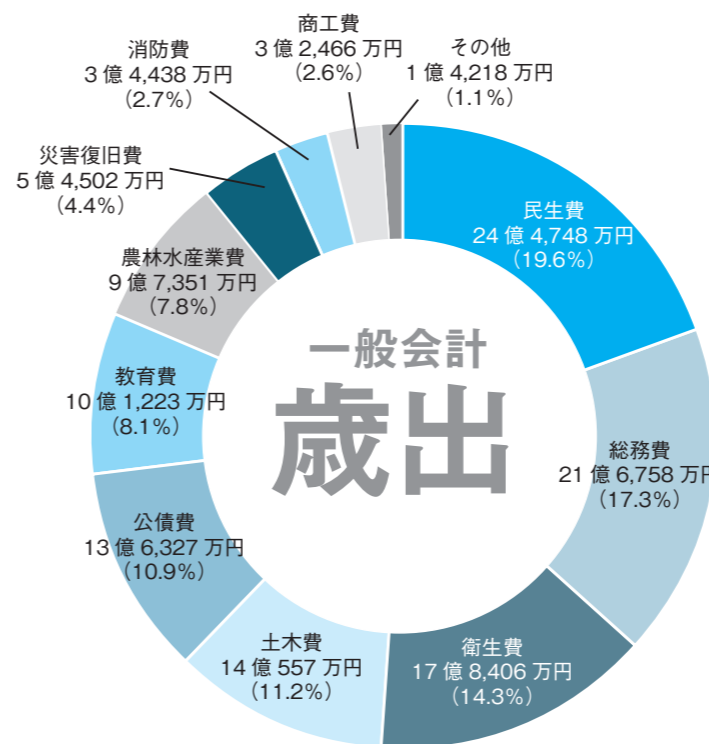
令和4年度

決算公表

町の財政状況と税金の使いみち

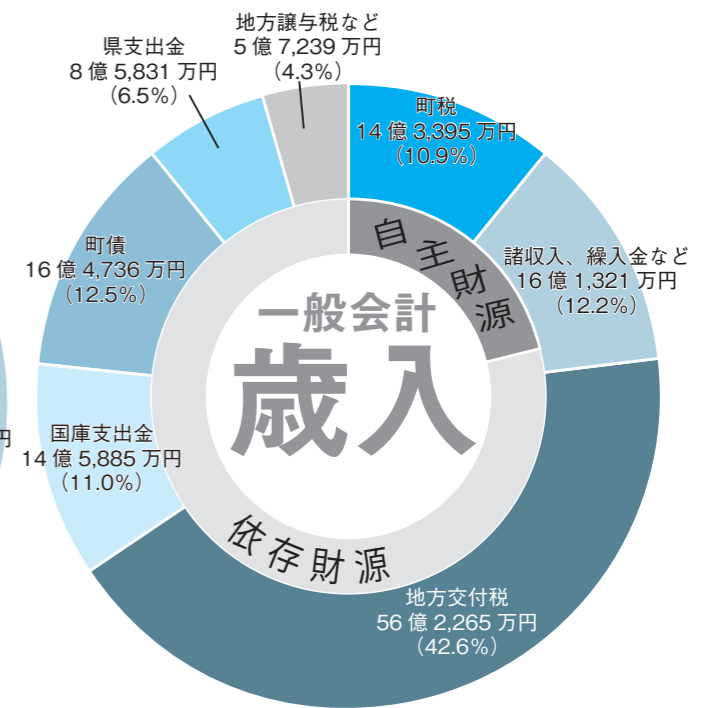
歳出総額

125億 994万円
 (前年比 5億 6,286万円増)



歳入総額

132億 672万円
 (前年比 7億 9,655万円増)



◇歳入の状況

令和4年度の一般会計決算額は、歳入が132億672万円、歳出は125億994万円、歳入、歳出差額は6億678万円でした。このうち翌年度に繰り越した事業分を差し引くと5億499万1千円の繰越額となりました。なお、令和3年度決算と比較すると、歳入で7億965万5千円の増(6.4%の増)、歳出で5億628万6千円の増(4.7%の増)でした。

町民のみなさんに納めていただいた町税は、14億3,395万円を構成比は10.9%を占め、前年度対比5.4%の増でした。町の最大財源である地方交付税は、56億2,265万円を構成比は42.6%を占め、前年度対比1.4%の増でした。このうち公立置賜総合病院分を差し引いた、町に対する純粋な交付税額は43億2,660万円、前年度から6,992万円の増でした。特定財源では、国庫支出金が前年度対比13.5%の減でした。県支出金は、前年度対比17.0%の増でした。町債は、前年度対比35.7%の増でした。

問 町財政課 ☎(42) 6611

かわにし子育てアプリ かわるる
 子育てに関する便利な情報を掲載!
 ▶詳細はこちら

ルンルン子育て広場 予約不要

子育て支援センター「こあら」が開催するイベントです! 予約不要でどなたでもご参加いただけます。

ミニ講座『子どものことばを育てよう』
 言語聴覚士 松田正子氏

- 日時 11月28日(火) 9:30～11:30
- 場所 町子育て支援センター

キラキラスノードーム作り

- 日時 12月6日(水) 9:30～11:30
- 場所 町子育て支援センター

クリスマスコンサート はみんぐ

- 日時 12月22日(金) 9:30～11:30
 - 場所 町子育て支援センター
- 町子育て支援センター ☎44-2822

こあらっこ広場 予約不要

保健師による身体測定や育児相談、妊婦さんやおうちの方の交流・情報交換の広場です。

- 日時 11月22日(水)・12月20日(水) 10:00～11:30
 - 対象 妊婦さん、お子さんとおうちの方
 - 場所 町子育て支援センター
- 町健康子育て課 ☎42-6640

なかよしキッチン☆クリスマス会

- 日時 12月10日(日) 13時～16時
 - 場所 町農村環境改善センター
 - 対象 川西町にお住まいの中学生以下の子どもと保護者※定員はないが事前の申込が必要
 - 参加料 無料
 - 内容 ゲームコーナー(景品あり)、けん玉パフォーマンスなど♪
 - 申込 12月3日(日)まで、右のQRコードより申込
- ▲申込フォーム
- 川西町子ども食堂なかよしキッチン 代表 佐藤 ☎090-9745-0175

こあらすくすく 子育てQ&A Vol.07

Q『子どもとメディア』
A 近年は乳幼児期から電子メディアに触れる機会が増えました。テレビやパソコン、DVD、スマホやゲーム機など身近な大人が操作をしていれば、子どもも当然興味を持つでしょう。上手に活用すればとっても便利なメディア。子どもの手に触れる前に使用の制限をかける、使用時間や場所を守るなど家庭でルールを決めてから生活に取り入れるようにしましょう。電子機器との過度な接触時間は脳や視力に影響を及ぼすことが分かっています。親子で約束を守り、上手に付き合っていると良いですね。

町子育て支援センター ☎44-2822

川西町子育て世帯支援情報
 町健康子育て課 ☎42-6671

【川西町子育て世帯応援金支給】

コロナ禍における原油価格や電気・ガスを含む物価高騰の影響を受けている子育て世帯の負担軽減と生活支援のため、対象世帯に給付金を支給します。支給対象者及び支給額、申請方法等については、町ホームページ(右のQRコード)をご確認ください。

【川西町保育料段階的負担軽減補助金】

山形県が実施する「山形県保育料無償化に向けた段階的負担軽減交付金」を活用し、国の幼児教育・保育無償化の対象とならない子どもの保育料に対し補助金を交付します。対象者及び補助金額、申請方法等については、町ホームページ(右のQRコード)をご確認ください。なお、認可外保育施設を利用しており、該当と思われる方には園を通して10月に案内をしております。(退園者には個別に送付しております)認可外保育施設を利用しており、案内を受けておらず、補助金の支給事由に該当すると思われる方は町健康子育て課までご連絡ください。

音楽の扉を開ける
 2023年12月10日(日)
 時間◆14:00開演(13:30開場)
 会場◆川西町フレンドリープラザ
 料金◆1,000円
 トーク◆片倉 尚

楽器に親しみ、音楽を楽しむために必要なものは・・・
 多彩な顔をもち、幾つもの楽器を演奏する物好きな"変人"が、音楽を友とし、人生を楽しむ方法を語ります。

午後の朗読会 vol.7
 《朗読劇》
「藪の中」
「ぬくい山のきつね」
 2023年12月17日(日)
 時間◆14:00開演
 会場◆川西町フレンドリープラザ
 料金◆500円

『藪の中』作・芥川龍之介
 『ぬくい山のきつね』作・最上一平
 演出・野々下 孝(仙台シアターラボ)
 出演・川西町フレンドリープラザ附属演劇学校朗読倶楽部「星座」

夫が失業し、スーパー「フレッシュかねだ」でパートを始めた、セレブな主婦・秋子。しかし、そこは想像を超えたディストピアだった……

パートタイマー・秋子
 作・演出 永井愛



2024年
3月10日(日)
 時間◆14:00開演(13:30開場)
 会場◆川西町フレンドリープラザ
 料金◆一般6,000円
 PLA's会員5,000円
 U24(24歳以下)3,000円
 ペア11,000円

《出演》沢口靖子、生瀬勝久、亀田佳明、他
 ◎会員先行発売…12月1日(金)
 ◎一般発売…12月8日(金)

PLA's会員へのご登録は、プラザ窓口またはホームページよりお申し込みください。

※会員価格では2枚まで購入可能

リサイクル本フェア
 2023年12月2日(土)・3日(日)
 時間◆9:30～図書館閉館時刻
 場所◆ロビー

読み終えた本をご提供いただき、欲しい方に無料で差し上げます。1人5冊まで持ち帰り可能です。お気軽にお立ち寄りください。
 ※読み終わった本を、「リサイクル本」としてご提供いただける方は、お手数ですが町立図書館まで本をご持参願います。

おはなし会 《参加費無料》
 予約不要
 2023年12月9日(土)
 時間◆11:00～11:30
 場所◆おはなしの部屋

クリスマスにちなんだ絵本をご用意しています。

遅筆堂文庫読書会 《参加費無料》
 2023年12月10日(日)
 時間◆14:00～
 場所◆プラザ2階

2023年12月カレンダー
 《開館時間》※12月から冬時間となります。
火曜～土曜 9:30～18:00
日曜・祝日 9:30～17:00
 ■月曜日と祝日の翌日は休館日となります。
 ※祝日は開館しております。

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

※12/29～1/4は年末年始のため休館日となります。

◎おすすめ本コーナー
「メリークリスマス!!」

こどもの《新刊本》
『おだんごダイブ』
 大塚 健太 / 文、小池 壮太 / 絵 (白泉社)

飛び込み台に並んだおだんごたちが、あつあつのお湯にダイブ! つやつやもっちりゆで上がり、あまーいみたらしの池へ飛び込んだら、みたらしだんごの出来上がりです。次のおだんごたちは、どこへダイブするのか? おだんごのレシピもついた、オノマトベが楽しい絵本です。

おとなの《新刊本》
『動物たちは何をしゃべっているのか?』
 山極 寿一 / 著、鈴木 俊貴 / 著 (集英社)

“人間こそが動物の頂点であり、他の動物たちはもっと下等な存在である、という思い込みはないでしょうか。シジュウカラとゴリラ、それぞれの生態に寄り添った研究者二人が解き明かしていく新たな動物の能力。二人の対談に加わる(読む)と動物たちを見る目が変わってきます。

水道修理当番表

期間	業者	電話
11/27~12/3	㈱殖産工務所	42-3500
	齋藤設備	42-2480
12/4~10	㈱藤島建設	42-3166
	㈱藤倉設備	42-3366
11/13~19 12/11~17	スガイ住設	42-3987
	㈱黒澤技建	42-6351
11/20~26	㈱米野建設	42-2392
	㈱サイトウ電気設備工業	42-4111
修理当番 直通携帯	080-6008-8330	
	080-6008-5331	



11月の町税等

- 固定資産税・都市計画税(4期)
- 国民健康保険税(5期)
- 介護保険料(5期)
- 後期高齢者医療保険料(5期)
- 水道・下水道料金(10月使用分)

□座振替日 11月28日(火)
納付期限 11月30日(木)

●11・12月の無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
特設人権相談	12/6(水) 13:30~16:00	町生きが交流館	町住民課 ☎42-6615
行政相談	11/15(水)・12/20(水) 13:30~15:30	町健康福祉センター (旧町立病院2F)	町住民課 ☎42-6615
幼児ことばの相談室	11/20(月)・12/18(月) 9:00~12:00	町子育て支援センター	町健康子育て課 ☎42-6671
きらきら親子相談(要事前相談)	12/14(木) 13:30~15:30	町子育て支援センター	町健康子育て課 ☎42-6640
心配ごと相談	毎週水曜日 13:30~16:00	町健康福祉センター (旧町立病院2F)	町社会福祉協議会 ☎46-3040
法律相談(要事前予約)	11/16(木)・12/21(木) 13:00~16:00	米沢地区勤労者福祉会館(米沢市)	米沢地区勤労者福祉協会 ☎21-5250

※お身体が不自由な方の相談は13:00~14:00に行います。予約時にご相談ください。

不登校・ひきこもりの相談会開催

専門の相談員が、無料で不登校やひきこもりに関する相談に対応します。ご家族からの相談も受け付けます。

●日時 11月21日(火) 10時~14時

●会場 町役場 相談室1(1階)

※予約優先のご案内となります。左の問合せ先へお申込ください。

問 NPO法人With優
☎(33)9137

催し

暮らしの情報 掲示板

100万人のクラシックライブ開催
子どもたちに音楽を届けるプロジェクト

みんなで寄り添い支え合う食愛かわにし食堂主催。弦楽器とピアノの生演奏を行います。演奏の前後はピアノチューとクリームシチューの昼食会(ご飯付き)を開催します。

- 日時 12月17日(日)
第1部演奏 11時~11時30分
第2部演奏 13時30分~14時
昼食会 12時~13時
- 会場 町生きが交流館
- 料金 中学生以上 200円
5歳~小学生 100円
- 定員 80名
- 申込方法 12月8日(金)までに左の問合せ先へお申込ください。
- 問合せ先 まちネットこまつ 江本
☎090(1490)8472

相談

「認知症フォーラム」の開催

いつまでも家族とともに住み慣れた地域で暮らし続けるために、認知症や在宅医療について理解を深めましょう。

●日時 12月3日(日)
10時~12時(開場9時30分)

●会場 南陽市役所 4階大会議室

●料金 無料

●対象 南陽市、高島町、川西町住民

●定員 100名

※定員になり次第締め切り

●申込方法 左の問合せ先にお電話ください。

問 南陽市東置賜郡医師会
☎(43)4414

住まいの無料法律相談のお知らせ

弁護士による住まいに関する無料法律相談を開催します。

- 日時 12月21日(木) 13時30分
- 場所 県置賜総合支庁5階 503会議室
- 定員 先着3名(一人40分程度)
- 申込方法 左の問合せ先へお申込ください。
- 問合せ先 町営住宅管理代行者
山形県すまい・まちづくり公社
☎023(647)0781

試験・講習

危険物取扱者試験

- 試験種類 甲種・乙種(全類)・丙種
- 試験日 1月27日(土) 午前中
- 試験地 山形ビッグウェイング
- 書面申請受付期間 11月27日(月)~12月7日(木)
- 電子申請受付期間 11月24日(金)~12月4日(月)

問(一財)消防試験研究センター
☎023(631)0761

お知らせ

年末のし尿汲み取り

年末のし尿汲み取りは毎年大変混みます。年内(12月28日(木)まで)の汲み取りを希望される方は12月13日(水)までにお申込ください。これ以降のお申込は、正月明けの汲み取りとなることとなります。

また、汲み取り手数料が未納の場合は汲み取りのお申込ができませんので、期限内の納付をお願いします。

●申込先 し尿汲み取り申込所
☎(40)2612

●受付時間 平日8時30分~17時
問 南陽クリーンセンター
☎(43)2564

「山形かわにしの暮らし展」を開催しました



11月3日、4日の2日間、東京都町田市の町田薬師池公園四季彩の杜西園を会場に、山形かわにしの暮らし展を開催しました。両日とも天候に恵まれ、公園には1日あたり6千人以上の方が来場、川西町の紹介コーナーをはじめ、芋煮や玉こんにやく、新米、農産物を販売する物販コーナーは大変な賑わいとなりました。

会場で来場者が真っ先に驚かれるのがダリアの花で「これ、本物ですか?」「素敵」と言っていたきました。川西のダリアはやっぱり大人気です。

町田ダリア園関係者や、みちのく東沢やんちや留学の卒業生の方々も来場され、思い

出話に花が咲く場面も多くみられました。

また、今回、川西町を初めて知ったという方は「雪の季節に行ってみたい」、「近くに温泉はあるの?」といった声、「私、川西出身です!」という若い世代のファミリーもいらっしゃいました。

今回の開催をきっかけに、町外の方にとって山形県川西町が気になる場所となり、さらなる交流が広がることを願うばかりです。

▲四季彩の杜 西園 ホームページ

事務所 川西町交流館あいばる
TEL 54-3006
info@satonokurashi.jp
WEB やまがた里の暮らし大学校
やまがた里の暮らし大学校 豆のあるまちかわにし

相続手続(不動産・預貯金)・遺言・生前贈与
でお悩みではありませんか?

司法書士 菅野 行雄・菅野 純子

菅野司法書士事務所

高島町庁舎前 ☎52-4133 E-mail: kanno@omn.ne.jp

ホールスタッフ・調理補助募集

週末のみ歓迎!! シニアの方も活躍中!!

夜の部 18:00~21:00 時給900円~

美味しいまかない付き! お気軽にお電話ください

オオツカヤ 46-3911

…10月受付分…

ようこそ赤ちゃん 3名

氏名	性別	保護者	大字
伊藤 睦	男	篤・由香	時田
黒澤 侑聖	男	睦基・いずみ	西大塚
古山 さゆ	女	良輔・望	上小松

ご結婚おめでとう

新郎	新婦	大字
渡部 佑也	佐藤 友香	上小松
梅津 陵太	横山 裕美	西大塚

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
横山 光	96	小松
梅津 優子	47	西大塚
佐藤ゆき子	89	尾長島
伊藤やゑ子	94	時田
保科 重一	76	西大塚
船山 昭司	91	上小松
淀野 みよ	95	高山
齋藤 研介	68	上小松
高橋 敏子	88	上小松

【おめでとう そして ありがとう】は、10月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

川西町の人口

13,743人(-30)

男 6,782人(-14)

女 6,961人(-16)

世帯数 4,986世帯(+3)

※10月末日現在の住民基本台帳人口



置賜農業高校の生徒たちの活動も紹介!

置賜農業高校 ☎42-2101

中学生一日体験入学開催

9月30日(土)に中学生一日体験入学を開催しました。各部門コースに分かれて様々な農業実習を体験していただきました。

牛舎や鶏舎での飼育作業、果実の糖度測定、稲刈り体験とアイガモ米の試食、食用花のカップケーキ作り、水耕栽培の野菜づくり、パン製造体験など、各部門の体験を通して農業高校の特徴や楽しさを感じていました。



置農祭 4年ぶりに一般公開を開催!

10月21日(土)、一般公開を開催することができました。恒例の農産物販売では予想を上回るほどの長蛇の列となり即完売となりました。クラス展示や模擬店、文化部発表などいつも以上に生き生きとした生徒の姿を見ることができました。予想を超える多くの方々にご来場いただき、ありがとうございました。



空き家利活用のご相談は

川西町空き家バンク まで

町まちづくり課 ☎42-6613

登録累計 105 件のうち

成約 76 件 (令和5年10月末)

各地区の秋祭りや町の芸術文化祭では、様々な芸術作品が展示されました。どれも素敵な作品で、特に目に入ったのは写真の作品でした。広報担当として写真を撮ることが多いので、素敵な写真は気になって見えてしまいます。どれも美しく好きな写真ばかりで感激しました。それと同時に自分はまだまだだと痛感しました。もっと素敵な写真を見て研究し、練習して町報で皆さんに良い写真をご覧いただけるよう努力していきます。《Y》

編集後記

オタナサマ

オタナサマは置賜地方特有の屋内神で、オトウカサマとも呼ばれ、本町では東沢地区の旧家に多くみられます。地域や家により多少の違いはありますが、納戸や台所の天井付近などに祀られていて、木地椀やしよもじを御神体として祀ることが多く、「おみどじょう」と呼ばれる前掛けのような布や、紙でできたのれんが分厚く重ねられているのが特徴です。

毎年旧10月10日から年末にかけて祭礼をおこなう家がほとんどで、魚や餅などを供え、新しい布を重ねることが共通してみられます。五穀豊穡や家内安全のほか、盗難除けなどのご利益があるとされている一方、粗末に扱ったり祭礼の作法を怠ったりすると何らかの障りがあるとも伝えられています。

大字大舟の某家では毎年11月15日を祭日としています。当主

町教育文化課 ☎(44) 2843



某家のオタナサマ(大字大舟)

昔、祭日に家人が肉を食べたことは、おたなさまの怒りを買ったのか、部屋にあった提灯が燃え上がったことがあったため、今日も昔ながらの作法を極力守り、大切に祀っているということです。

は7日前から四足動物の肉食を断ち、当日は入浴し塩で身を清めた後新しいおみどじょうと紙のれんを重ね、炊いた新米や魚、餅などの御膳を供えます。翌朝、供えた餅を焼いて味付けせずに食べるというのが一連の流れです。

令和5年度川西町職員採用試験(令和6年4月1日採用)

●職員採用試験を次のとおり行います。【受験資格を40歳まで拡大します。】

試験区分、採用予定人数、受験資格

試験区分	採用予定人数	職務	受験資格
初級行政	若干名	一般行政事務	昭和58年4月2日から平成18年4月1日までの間に生まれた者

試験日・試験科目・試験場所等

試験	試験日	試験科目
第1次	12月17日(日)	教養試験
	12月17日(日)~12月24日(日)	作文試験
第2次	令和6年1月中旬~下旬予定	SPI3 面接

※受験申込手続き等その他、詳細についてはこちらをご覧ください▶

※第2次試験は、第1次試験合格者のみ通知します。

今月の表紙



10月29日(日)に川西ダリヤ園で「HAPPY HALLOWEEN 2023 in 川西ダリヤ園」が開催されました。当日は衣装をした子ども達が園内に集まりました。また、園内を周りながら答えを探すクイズが開催され、子ども達は家族や友達と一緒に楽しんでいました。

令和4年 11月 生まれ

はじめてのバースデー

ささきつむぎちゃん

いのうえるまちゃん

くるさわもとおくん

こまつりのちゃん

こまつるのちゃん

町が行う「ぐんぐん赤ちゃん健康診査」に参加されたお子さんを誕生月の町報かわににに掲載します。



齋藤 奏太 さん (吉田)

Profile

- ▶川西町吉田在住
- ▶平成25年に県外の大学に進学し、卒業後県内にUターン
- ▶Uターン後は、特定非営利法人きらりよしじまネットワーク(以下「きらり」という。)の事務局に所属。現在も会社員として仕事をしながら、事務局の一員として地域の活動にも参加している。

地域で育ち、地域を育てる立場へ

小学生の頃、吉島の交流事業「わんぱくキッズスクール」に参加し、地域の方に大変お世話になりました。その後地域との関わりはありませんでしたが、大学生のときインターンシップで吉島の交流センターに訪れる機会があり、小学生の頃お世話になった方と再会しました。その再会をきっかけに地域のイベントに顔を出すようになり、大学卒業後事務局の一員になりました。事務局としては、吉島ふれあい祭やスポーツ祭、わんぱくキッズスクールなど、地域のイベント運営に参加しています。小学生のときお世話になった先輩方や同世代の仲間達と協力して地域づくりを頑張っています。

多くの方と交流することが地域の発展につながる

きらりは、沖縄県那覇市繁多川地区や宮城県気仙沼市条南地区、慶應義塾大学など、様々な地区や大学と交流を行っています。10月13日(金)~15日(日)には繁多川地区を訪問し、山形や川西の食文化のPRや、両地区での今後の交流事業を考えるワークショップなどを行ってきました。このような交流は、相手の文化に触れつつ自分の地域を客観視する機会となり、改めて吉島の良さを見つけることができます。そして何より、他の地区や大学と交流することによって、お互いの発展に繋がる事業ができます。今後も地域のために頑張り、下の世代が住み続けたい吉島を目指します。

▶きらりの詳細



▶齋藤さんが運営に参加した吉島ふれあい祭の様子 (NCV ニュース)



▶インタビューの完全版町ホームページではもっと詳しい内容をご覧ください。



新品種ダリアの名前が決定しました

9月1日(金)~24日(日)までダリヤ園に来園された方を対象に新品種ダリアの名前を募集しました。今年の新品種ダリアは2品種で、応募総数は894件でした。ご応募いただいた皆様、ありがとうございました。審査の結果、今年の新品種ダリアの名称が決定しましたのでご紹介します。



月夜姫(つきよひめ)

- ◆命名者
小林尚美さん(福島県福島市)
- ◆命名理由
秋の美しい月夜に照らされた姫のような輝き。

- ◆タイプ
中小輪・フォーマルデコラ咲き



心むすび(こころむすび)

- ◆命名者
藤村かおりさん(宮城県仙台市)
- ◆命名理由
花びら1枚1枚が観る人々の心を表し、その心を1つの可憐な花が結んでくれる。

- ◆タイプ
中輪・フォーマルデコラ咲き

ねこ駅長しょころの

しょころ~む



羽前小松駅には駅ノートならぬ駅スケッチが何冊もあり、沢山の人が駅長を描いてくれています。お気に入りのブランケットの上でみんなが描いてくれた絵を鑑賞し、『芸術の秋』を楽しむしょころ駅長でした。

